

チャレンジ！お菓子の株式会社

日本証券業協会

プログラム概要

当協会が提供している「チャレンジ！お菓子の株式会社」は、会社経営を通して株式会社の仕組みやお金の流れ(資金調達)を体験する、アクティブ・ラーニングの要素を含んだ学習プログラムです。
最初に、グループに分かれて新商品の企画(商品のネーミングやコンセプトの設定)と開発(お菓子のパッケージデザイン)を行い、各グループが事業の内容を発表します。その発表内容をもとに、児童・生徒それぞれが模擬紙幣を使って「応援したい」と思った株式会社(グループ)へ投資(投票)し、株式会社と株式の関係を体験的に学習します。



対象者	小学生、中学生	実施可能エリア	全国
テーマ	金融・経済、職業教育	対応可能日	平日授業、平日放課後、土曜日、日・祝日や夏休み等の長期休暇
費用	全て無償	主な開催場所	学校の教室、社会教育施設(公民館等の会議室や研修室)
所要時間	90分 ※90分～120分でアレンジ可能	対応条件	特になし

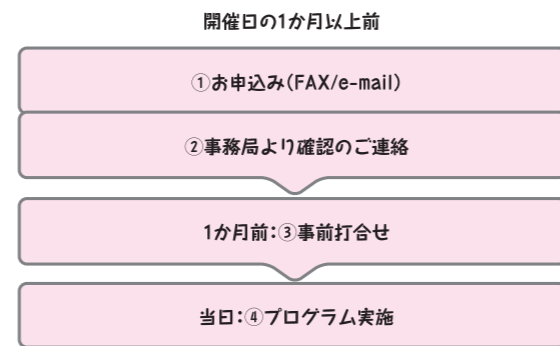
活動概要

【活動のきっかけ】
当協会では、学校教育現場における金融・経済教育の普及・啓発に取り組んでおり、平成26年度に文部科学省から「土曜日教育ボランティア応援団」(現 土曜学習応援団)について情報提供いただきました。

その後、小・中学生向けの学習プログラムを使った出前授業を提供することとし、同応援団に賛同、活動を行っています。



【実施までの流れ】

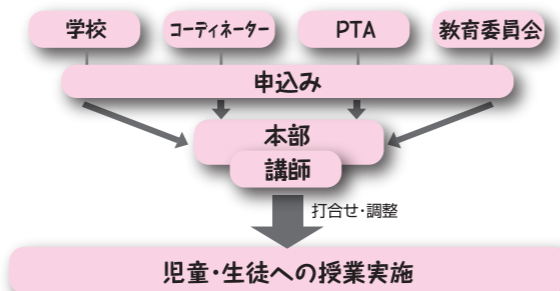


活動の特長・工夫

講師は、当協会の役職員並びに協会の役職員が担当し、1クラス(学級)につき以下のとおり講師2名で対応しています。

メイン講師
授業(学習)を進め、全体を総括・指導します。
サブ講師
各グループの作業が時間どおり進んでいるかチェックするとともに、児童・生徒の質問に答えるなどメイン講師の進行をサポートします。

【実施体制】



プログラム内容

【ねらい】

- 株式会社と株式の仕組みを児童・生徒の誰もが身近に感じるお菓子を素材にして楽しく学んでもらうだけでなく、身の周りに多数存在する株式会社に働く多くの人の努力が社会を豊かにしていることも理解してもらえようとしています。
- 児童・生徒には周囲の人たちと協力して成果を得ることを通じて学習意欲やコミュニケーション能力の向上に結びつけてもらうことを意識しており、時には保護者やコーディネーター等の関係者にも参加いただいています。

【進行概要(時間・内容)】 90分

STEP1 (15分)	株式会社と株式の仕組みについて説明 会社を始めるに当たって必要なお金の集め方等について学習します。	個人活動
STEP2 (45分)	グループに分かれてお菓子のパッケージと株券の制作 世の中の人々が喜びそうな商品(お菓子)を企画・開発して株券も準備します。	グループ活動
STEP3 (15分)	発表・インタビュー 各グループごとに、メンバー全員でインタビューに答え、自分たちの会社についてPRします。	グループ活動
STEP4 (10分)	模擬紙幣を使って応援したいと思う会社に投資(投票) 会社に投資(投票)してくれた人に株券を渡します。	個人活動
STEP5 (5分)	集まった模擬紙幣を計算、学習のふりかえり 会社を応援したいと思っている人たちから、どれだけのお金を集められたか、グループごとに確認します。	グループ活動



児童・生徒の声

株式は、世の中に貢献する株式会社を支える大切なものだった。

保護者の声

会社の模擬経営を体験することで、チームとして協力することの大切さが理解できた。

教員の声

お菓子の企画という視点が、株式会社や働くということを身近に感じさせている。

本プログラムのポイント

- 株や会社について興味・関心を高める。
- チームワーク力の大切さを理解する。
- 会社経営を通じて働くことの大切さを理解する。

今後の展望

通常授業への講師派遣では、実施校から翌年度も新学年向けに依頼を受ける等、年間計画の一環として実施する学校もあります。全国各地の学校等で授業を実施した講師経験者の感想や依頼先(先生、児童・生徒)から寄せられた意見(アンケート)を生かして、今後も学習プログラムの進め方や教材を改善します。

企業・団体連絡先: 日本証券業協会 金融・証券教育支援本部 普及推進部(担当:溝川)
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8
TEL: 03-3667-8491 e-mail: e_mizokawa@wan.jsda.or.jp